

稲城市民の持つ海外ネットワークの調査結果

1 調査対象

①稲城国際交流の会の会員

対象者 49 人中、回答 30 人

②いなぎ IC カレッジ 市民ボランティア理事及び市民ボランティア講師

対象者 45 人中、回答 19 人

2 調査結果

別紙のとおり

稲城市民の持つ海外ネットワークの調査結果

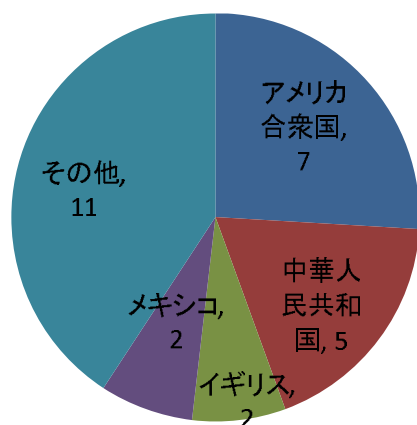
Q1. あなたは、海外で長期に(継続して1年以上)滞在したことがありますか。

- ①いいえ 33人
- ②はい 16人

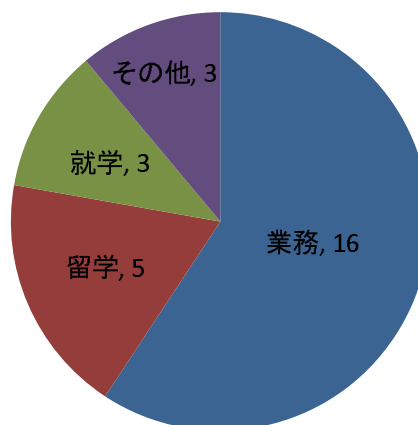
順位	国名	都市名	滞在期間	滞在理由(留学、就学、業務、結婚、その他)
1	アメリカ合衆国	バーミロン	1970年～1973年	留学
	アメリカ合衆国	サンホセ	1989年～1989年	就学
	アメリカ合衆国	ヒールズバーク	1989年～1991年	就学
	アメリカ合衆国	サンフランシスコ	1991年～1999年	留学
	アメリカ合衆国	ミルワーキー	1986年～1987年	留学
	アメリカ合衆国	アトランタ	1994年～1997年	業務
	アメリカ合衆国	サンフランシスコ	1979年～1981年	その他(理由無記入)
2	中華人民共和国	香港	1989年～1991年	業務
	中華人民共和国	北京	1997年～2007年	業務
	中華人民共和国	上海	2007年～2009年	業務
	中華人民共和国	北京	—	その他(出身)
	中華人民共和国	香港	1993年～1999年	その他(配偶者の転勤)
3	イギリス	スウォンジー	1978年～1980年	留学
	イギリス	ロンドン	1975年～1976年	就学
"	メキシコ	メキシコシティ	1978年～1980年	業務
	メキシコ	メキシコシティ	1993年～1997年	業務
5	インドネシア	ジャカルタ	1996年～2001年	業務
"	ハンガリー	ブタペスト	2000年～2002年	業務
"	イラク	バクダッド	1993年～1996年	業務
"	コロンビア	ボゴタ	1985年～1992年	業務
"	ブラジル	サンパウロ	1994年～2010年	業務
"	マレーシア	クアラルンプール	1977年～1981年	業務
"	シンガポール	シンガポール	1986年～1989年	業務
"	アルゼンチン	ブエノスアイレス	1992年～1994年	業務
"	ポーランド	ワルシャワ	1999年～2000年	業務
"	ベルギー	ブリュッセル	1973年～1978年、 1997年～2001年	業務
"	ロシア	サンクトペテルブルグ	2009年8～2010年	留学

(「1.留学」は大学、「2.就学」は小学、中学、高校、語学学校などでの勉強です。)

海外に長期滞在した国



海外に長期滞在した理由

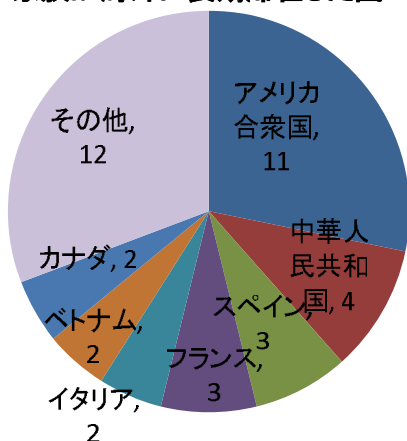


Q2. あなたのご家族で、海外に長期(継続して1年以上)滞在した方はおられますか。

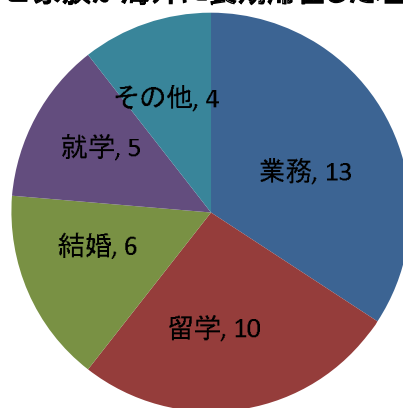
- ①いいえ 30人
 ②はい 19人

順位	国名	都市名	滞在期間	続柄	滞在理由(留学、就学、業務、結婚、その他)
1	アメリカ合衆国	ノースダコタ州	1988年～1989年	子	留学
	アメリカ合衆国	アナーバ	2002年～2005年	子	留学
	アメリカ合衆国	アリゾナ	—	配偶者	留学
	アメリカ合衆国	アリゾナ	—	子	留学、業務
	アメリカ合衆国	ニューメキシコ州	—	子	結婚
	アメリカ合衆国	バーリントン	2010年～現在	子	在住
	アメリカ合衆国	ニューヨーク	2008年～現在	子	在住
	アメリカ合衆国	カンザス	2001年～2002年	子	就学
	アメリカ合衆国	ニュージャージー	2012年～2013年	子	業務
	アメリカ合衆国	シアトル	2002年～現在	子	結婚
	アメリカ合衆国	レキシントン	2010年～2013	子・配偶者以外	業務
2	中華人民共和国	北京	2011年～2012年	子	留学
	中華人民共和国	香港	1993年～1999年	配偶者	業務
	中華人民共和国	香港	1993年～1999年	子	就学
	中華人民共和国	香港	1993年～1999年	子	就学
3	スペイン	サン・セバスチャン	2010年～2012年	子	留学
	スペイン	アコルーニャ	2012年～2016年	子	業務
	スペイン	サラマンカ	2016年～現在	子	業務
"	フランス	パリ	1998年～2012年	子	結婚
	フランス	リヨン	2006年～2007年	子	就学
	フランス	ポー	—	子	留学
5	イタリア	ローマ	—	子・配偶者以外	業務
	イタリア	ローマ	2007年～2010年	子	業務
"	ベトナム	ハノイ	2009年～2013年	子	業務
	ベトナム	ホーチミン	2012年～現在	子	業務
"	カナダ	トロント	2000年～現在	子・配偶者以外	結婚
	カナダ	モントリオール	2014年～現在	子	業務
8	ベネズエラ	マラカイボ	1991年～1992年	子	留学
"	シンガポール	シンガポール	1996年～1997年	子	留学
"	イギリス	ロンドン	1995年～現在	子・配偶者以外	結婚
"	バングラディッシュ	ダッカ	—	子・配偶者以外	業務
"	ネパール	カトマンズ	—	子・配偶者以外	業務
"	メキシコ	メキシコシティ	1993年～1997年	子	随伴家族
"	ハンガリー	ブダペスト	2000年～2002年	子	就学
"	マレーシア	クアラルンプール	1977年～1981年	配偶者	配偶者に同行
"	カザフスタン	アスタナ	2010年～2014年	子	業務
"	ドイツ	デュッセルドルフ	2012年～2014年	子・配偶者以外	業務
"	チェコ	プラハ	1994年～現在	子・配偶者以外	結婚

ご家族が海外に長期滞在した国



ご家族が海外に長期滞在した理由

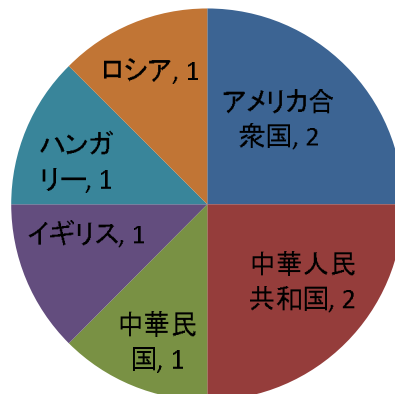


Q3. あなたかご家族などが長期に滞在された都市の中で、稲城市と姉妹都市関係を結ぶと良いと考えられる都市がありますか。もしありましたら、その都市名を、推薦する理由等と共に記入して下さい。(2都市まで。)

- ①特になし(無回答含む) 44 人
 ②良さそうな都市がある 5 人

順位	国名	都市名	推薦理由	稲城市との姉妹都市関係を結ぶ可能性	キーパーソンの有無
1	アメリカ合衆国	ユージン	過去の交流があり、比較的近い。また日本語に興味あり。	不明	【日本側】稲城国際交流の会 【相手側】友人学園
		パーリントン	過去の交流があり、安全。自然が豊か。	不明	無記入
	中華人民共和国	青島市	日本と環境が似ており、海洋都市またドイツの占領地でもあり文化が大変素晴らしいから。※青島は中国のリゾート地であり、緑豊かな地域である。ドイツ文化が今日も残っており、交流しやすい。戦前から文化交流があり、現在も多くの日本企業が現地に工場を持っている。青島日本人会があり活用できる。	中	【日本側】有り (中国企業の日本事務所を開設した人) 【相手側】なし
		香港	香港の方は、日本のアニメ、ロボットを好きな人が多いので、日本の代表的デザイナーの大河原先生を中心にガンダムを通じた姉妹都市交流が良いと思う。	無記入	【日本側】記入者本人 【相手側】バンダイナムコの香港現地法人(コネクション有)を通じて話を持っていく事は可能。
3	中華民国	未定	友好的。地理的に近く移動が楽。食事も苦労しない。「温故知新」の関係を築く。	不明	特になし
	イギリス	スウォンジー	英国西方のウエールズにある、美しい海岸リゾート都市。大学があり、国際センターもあるため、留学等に適している。	不明	【日本側】稲城国際交流の会会員
	ハンガリー	センテンドレ	首都ブダペスト郊外のドナウ川沿いにある芸術家町。美術館、画廊が多く、芸術、観光による町興しのモデルとなる。	不明	【日本側】稲城国際交流の会会員
	ロシア	サンクトペテルブルグ	(問合わせ中)	低い	【日本側】稲城国際交流の会会員

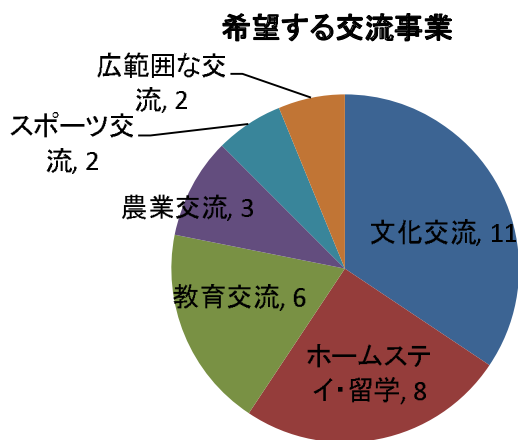
姉妹都市関係を結ぶと良いと考える都市



Q4. 稲城市が海外の都市と姉妹都市関係を結んだ場合に、どのような交流をしたらよいと思いますか。その理由を含めてご記入ください。

	交流	理由	分類
1	留学(学生の交換)、生徒の交換、スポーツ交流、文化交流等多面的な交流を、市民が主体となって行う。	お互いの似た点ばかりでなく、異なった点から学び合うことも、交流の意味である。異質の交流が大切。	ホームステイ・留学 スポーツ交流 文化交流
2	人的交流(小中校生中心) > 文化交流	小双方のありのままの家庭生活体験を複数回/人とし、理解と将来に亘っての結びつき・友好を深めることができる。	ホームステイ・留学
3	<ul style="list-style-type: none"> あまり気張らず外国人と交流する。 青少年の語学勉強 稲城に来てもらい、ホームステイをしてもらう。 幼稚園児、小・中学生の作品展(相互) スピーチ発表会に招待して出場してもらう。 スポーツデーをしてもいい。 何か一緒にできることを考える。 交流をすることは準備が大変であるが、交流が基本なので難しくないとすると良い。 稲城の特産物の梨やブドウの紹介をする。(梨を食べる会などに招待する等) 品評会で外国人の農家の人との交流 	稲城市は女満別や長野県などと交流をしています。あの外国版と思えばいいと思う。もちろん遠いこと、語学の問題はあるが、交流の仕方参考になると思う。	教育交流
			ホームステイ・留学
			農業交流
4	市民による文化交流、スポーツ交流、農業交流	導入としては一番関わり易い。	文化交流 スポーツ交流 農業交流
5	海外の方に対して、様々な日本文化を楽しみながら触れ合いを深め、日本を知って頂く。私たちが海外に行った場合はこの逆。	互いの国、人々を知り、理解し合い、一人ひとりが相手国に対して好意的に、親しみを更に持てるようになるため。	文化交流
6	若い方を中心に、稲城の歴史や郷土芸能など、文化面での交流があればと思います。	自分の育った、あるいは暮らしている稲城を良く知ることができ、更にそれらをアピールできるので。	文化交流
7	市の特徴をアピールする。市民からやってみたいことを募集する。文化活動している人たちの交流。言葉を教えあう。	市民同士が交流する。	文化交流 教育交流
8	稲城手作り市民祭りに姉妹都市を呼び、現地の料理を出す。または、踊り、音楽等を披露する。その反対(稲城市が姉妹都市に行く)もしかり。	国際交流＝相手の文化の理解	文化交流
9	市民が海外の生活文化になじむように、相互訪問する。	初めは、英語の通じる国から始めるべきと考える。	文化交流
10	諸分野の市民の定期的な相互訪問。	それぞれの特徴的な文化を理解する。	文化交流
11	ホームステイや留学だけでなく、市職員の交換も含めて多層的に行う。	多くの市民が理解し、参加することが姉妹都市の継続につながる。ただ、そのためには双方に継続的なサポート体制が必須である。	ホームステイ・留学
			広範囲な交流
12	子どもや学生たちを中心とした交流、SNSを使っての交流、文通での交流、文化を通じて交流、ホームステイを通じて交流、観光を通じて交流、JICAや留学生などと交流	沢山の市民が国際交流に参加できる機会をつくる。	教育交流
			文化交流
			ホームステイ・留学
13	文化的な交流ができればよいと思うが、外国の文化に触れることで、では日本の文化とは何か、どんな所なのかということを考えるきっかけにもなると思う。子どもたちが日本以外の方とふれあう機会、日本語以外の言語に触れる機会、世界を実体験する機会ができればよいと思う。	特になし	文化交流
			教育交流
14	中学生の交流	語学の実践について	教育交流
15	ホームステイなどを通じた草の根交流、ビジネスや自治体間の交流も大事ですが、中・高・大学生や女性同士の交流	お互いを知るためには、その生活を知る事が一番近道だと思うから。	ホームステイ・留学
			教育交流
			広範囲な交流

	交流	理由	分類
16	外国に行って、外国人との異文化交流をする事によって、日本人としての自覚を学ぶことができる。	未だに日本は鎖国をしているようで、世界の人々の生活、考え方、生き方を学び、地球規模で物事を考えるべき。そのためには、海外に出て行くべきであると思う。	文化交流
17	中・高生など若い人たちの交換訪問	「違い」を知るのは10代中頃から「理解」へと深まる年齢。形だけの友好親善とならないよう、互いの都市の未来の担い手を育むものであってほしい。	ホームステイ・留学
18	梨・ぶどうなどの特産品を軸とした交流	交流する為には基本的(核となる)事項が必要と思われる。その他の項目については、その後に発展的に増やしていけると思う。	農業交流
19	若い人(高校生、大学生)のホームステイ(4日～1週間位)。受け入れ家庭の近くに住む人にも協力してもらい、その近くに住む中高生・大学生も交えて、大いに交流して欲しい。バーモント州のフォーキッズのような、何かパフォーマンスできるグループがあれば、市全体で楽しめるので良いと思う。	初めは緊張するかもしれないが、みんな同じ人間なんだとわかるし、異文化にも興味を持つようになり、国際交流が楽しくなると思う---世界の平和につながると思う。	ホームステイ・留学



その他意見

(Q4において、交流事業の提案以外のご意見が記載されていたもの)

	意見
1	姉妹都市関係まで行かない友好都市関係を複数持つ方が良いと思います。たがいに気楽にいかないと長続きしないのが現実であると思います。
2	特定の都市レベルでの交流をする目的や効果・意味が分らない。
3	何のために姉妹都市を決めるのかが分からない。これでは本末転倒ではないか。外遊目的では税金の無駄遣いである。時代感覚が外れていると思う。
4	市民が生涯にわたり、安心・安全に暮らせるよう、福祉・防災・教育等に町ぐるみで取り組んだ実績のある都市と交流・親善を深める。少子高齢社会に対応した全市民参加の活動を、生涯に渡り構築していくため。
5	<ul style="list-style-type: none"> 本調査結果がどう生かされるのか甚だ疑問。市民の国際化の意識を把握することには役立つと思うが、姉妹都市検討に資するかは疑問。(市民会議の議事録を見た上で) 姉妹都市締結の意義目的を、市民会議の議論を踏まえ固めること。 意義目的を十分議論して市民会議でコンセンサスを得て欲しい。市民の知人やその関係者を切り口として検討すると方向性を誤る。 意義目的が固まったら、most要件(絶対要件)、want要件(できれば要件)を議論する。 財政的な面を考慮し、身の丈のあった交流内容をすべき。ただし、交流がボランティア活動に依存し過ぎるのも問題。 姉妹都市締結はwin-winの関係が不可欠 議事録に国際交流の会での交流を切り口に検討したら如何との意見があったが、主旨・目的が異なるので、これは参考に留めるべき。 姉妹都市締結も重要だが、市内在住の外国人のケアも重要。市内在住している外国人の子どもたちが、日本語が解らないため学習に支障をきたしていると聞いている。各学校では外国人への体制確立が不十分のようで、現場では悩んでいると思う。ある外国人はやむを得ずインターナショナルスクールに転向したと聞いている。教育以外にも、外国人へのケアが必要な部分があるうかと思う。彼らはコミュニティを独自に作り、問題解決をしているのが実態課と思う。まずは足元を固めることも肝要と思う。

平成 28 年 8 月 16 日

いなぎ IC カレッジ
市民ボランティア理事
市民ボランティア講師 各位

稲城市海外姉妹都市検討市民会議作業部会

稲城市民の持つ海外ネットワークの調査について（依頼）

日頃より、稲城市の市政運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
さて、稲城市では、稲城市海外姉妹都市検討市民会議を設置し、海外との姉妹都市について検討を進めています。

今回、その一環として、本市民会議の中に設けた作業部会が中心となり、国際経験を豊富にお持ちの方を対象に、「稲城市民の持つ海外ネットワークの調査」を実施することになりました。

つきましては、別紙の調査用紙をご覧ください、該当する箇所にご記入の上、下記のとおりご返送いただきたく、ご協力のほどよろしく願いいたします。

なお、ご提供いただきました情報は、上記市民会議の作業部会におきまして、海外姉妹都市検討の議論のために使用させていただきます。

記

1 調査内容

稲城市民の持つ海外ネットワーク調査

2 提出期限・提出方法等

提出書類：稲城市民の持つ海外ネットワーク調査

提出先：稲城市役所 企画政策課

提出期限：平成 28 年 8 月 25 日（木）（必着）

提出方法：同封の返信用封筒にてご返送ください。

3 その他

- ・本調査の依頼にあたりましては、いなぎ IC カレッジの市民理事の皆様、市民講師の皆様の見識が高いと、生涯学習課よりご推薦いただき、送付させていただきました。
- ・ご不明な点がございましたら、下記の担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

稲城市海外姉妹都市検討市民会議事務局

稲城市役所企画政策課 井田・新津

住所：稲城市東長沼 2111

TEL：042-378-2111（内線 534）

FAX：042-377-4781

稲城市民の持つ海外ネットワークの調査

**Q1. あなたは、海外で長期に(継続して1年以上)滞在したことがありますか。
(まず、該当する口に✓を記入して下さい。)**

□いいえ。(「いいえ」の場合は Q2 の質問に移して下さい。)

□はい。(「はい」の場合は、長期滞在の順に 3 か所まで下表に記入して下さい。)

	1	2	3
国名	()	()	()
都市名	()	()	()
滞在期間	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
滞在理由 (該当するものに ○をつけ、その 他は書き込む。)	1.留学、 2.就学、 3.業務、 4.結婚、 5.その他 ()	1.留学、 2.就学、 3.業務、 4.結婚、 5.その他 ()	1.留学、 2.就学、 3.業務、 4.結婚、 5.その他 ()

(「1.留学」は大学、「2.就学」は小学、中学、高校、語学学校などでの勉強です。)

**Q2. あなたのご家族で、海外に長期(継続して1年以上)滞在した方はおられますか。
(まず、該当する口に✓を記入して下さい。)**

□いいえ。(「いいえ」の場合は Q3 の質問に移して下さい。)

□はい。(「はい」の場合は、長期滞在の順に 3 か所まで下表に記入して下さい。)

	1	2	3
貴方との続柄	()	()	()
国名	()	()	()
都市名	()	()	()
滞在期間	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
滞在理由 (該当するものに ○をつけ、その 他は書き込む。)	1.留学、 2.就学、 3.業務、 4.結婚、 5.その他 ()	1.留学、 2.就学、 3.業務、 4.結婚、 5.その他 ()	1.留学、 2.就学、 3.業務、 4.結婚、 5.その他 ()

(「1.留学」は大学、「2.就学」は小学、中学、高校、語学学校などでの勉強です。)

(→裏ページへと続く)

Q3. あなたかご家族などが長期に滞在された都市の中で、稲城市と姉妹都市関係を結ぶと良いと考えられる都市がありますか。もしありましたら、その都市名を、推薦する理由等と共に記入して下さい。(2都市まで。)

特にありません。(特にない場合には、Q4の質問に移して下さい。)

良さそうな都市があります。(ある場合には、下表に2か所までご記入下さい。)

	1	2
国名	()	()
都市名	()	()
●日本側のキー・パーソン (貴方とのご関係)	氏名 _____ ()	氏名 _____ ()
●推薦の理由(稲城市と姉妹都市関係になることによる相互の利点など)		
●先方都市のコンタクト・パーソン(自治体関係者、大学・教育関係者、ビジネス関係者等)		
●稲城市と姉妹都市関係を結ぶ可能性は？	1.高い、2.中位、3.低い、 4.不明()	1.高い、2.中位、3.低い、 4.不明()

Q4. 稲城市が海外の都市と姉妹都市関係を結んだ場合に、どのような交流をしたらよいと思いますか。その理由を含めてご記入ください。

【交流】

【理由】

Q5. ご提供頂きました海外長期滞在のご経験と、海外姉妹都市提携に関しまして、後日お話をお聞かせ頂く事があるかも知れません。お手数ですが、お名前とご住所、電話番号、E-メールのアドレスを教えてください。

お名前	
ご住所	
電話番号	
E-mail Address	

■ご協力どうも有難うございました。